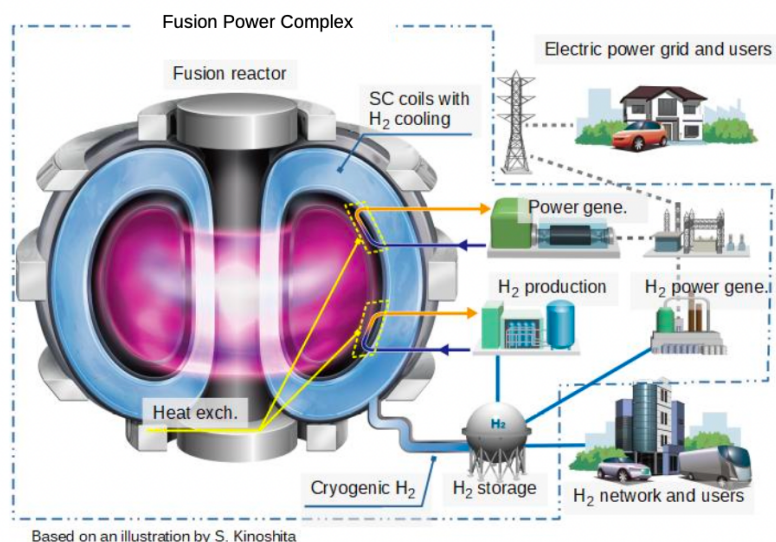


プラズマ・核融合学会誌

第99巻第2号

2023年2月

解説	説	電気光学サンプリング技術によるレーザー航跡場加速電子の時間特性評価	黄 開	33
解説	説	リチウム鉛液滴からの水素同位体の回収	興野 文人	40
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト				47
インフォメーション				48
幅広いアプローチ活動だより (101)				
編集後記				



表紙の絵

今回提案する Fusion Power Complex の概念図である。核融合反応の熱出力を用いて発電と並び水素製造をする。同時に、核融合炉の超伝導コイルを低温水素冷却として、製造した水素をコイル冷却にも使用可能で、コイルおよび周辺機器に蓄えられている水素を非常時の水素蓄積として利用する。

(Hirotaka CHIKARAISHI *et al.*, Plasma and Fusion Research, Vol. 18, 1205001 (2023) <http://www.jspf.or.jp/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター（(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体）と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません（社外頒布用の複写については許諾が必要です）。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル 2F Tel: (03) 3475-5618 E-mail: info@jaace.jp

複写以外の許諾（著作物の引用、転載、翻訳等）に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。